

2023年度の活動方針(案)

1) 底辺が広くなければ、頂点は高くなりません。若者層をつかむためにも、ハイキング愛好者への働きかけを重視しましょう。

県連盟の会員数の最高は1985年末の490名(山の会201名・ハイク289名)です。山の会の会員は当時の水準を維持していますが、ハイキングクラブは大きく後退しています。中高年層の愛好者が多いにもかかわらず、ハイキングクラブの活動困難が増え、愛好者への働きかけが弱くなっています。

ハイキングクラブの再建・強化をはかるとともに、「山の会」としても独自にハイキング層への働きかけを強める必要があります。そのことに成功する以外に県労山の高き峰は築けないと考えます。

☆ハイク・登山愛好者は依然として多い 入会対象者は1万人程度か

《総務省の社会生活基本調査2021からの推計》

◎スポーツを楽しんでいる県民人口の内訳

	2016年	2021年	
①つり	54千人	50千人	①
②ジョギング・マラソン	51 "	48 "	②
③登山・ハイキング	39 "	37 "	③
④パトミニントン	39 "	32 "	⑤
⑤サイクリング	37 "	36 "	④
⑥ゴルフ	37千人	32千人	⑥

◎入会対象者の推計

1/4程度が継続的な愛好者
とすると各地域人口の1%位の
1万人位が会員対象者か

◎「%」は会員数を対象者数で割った数字

地域	担当自治体名	2204人	対象	会	85最高	各会最高/年	2023.2現在	最高比	
	香川県	959,386	9,600	香川県連	490	490/85末	265	2.76%	
東部	高松市 土庄町 小豆島町 直島町	451,869	4,500	高松労山	41	105/75末	29	1.44%	▼76
				高松ハイク	102	155/96末	4		▼151
				ひまわり	50				
				讃族	21				
				五色の峰		11/21.2	9		▼2
				東かかわ・さぬき・三木	102,444	1,000	さ山歩会		
中部	坂出市 綾歌郡	92,907	950	坂出ハイ山		41/13末		▼41	
	丸亀市	111,912	1,100	丸しわく	30	64/22.1	64	5.82%	0
				しわくH	102				
善通寺市 仲多度郡	79,250	800	善通寺	66	77/12末	57	7.13%	▼20	
西部	三豊市 観音寺市	121,004	1,200	あけばの	43	46/21.3	44	5.42%	▼2
				観音寺H	35	61/04末	21		▼40
※ハイキングクラブの衰退が著しい!				区	ハイク	289		25	▼264
				分	山の会	201		240	◎39

2) 地域の登山・ハイキング愛好者に頼りにされる会・クラブになりましょう。労山理念の核心である「権利としての登山」の実現の為には「力=数」が必要です。また、経験と技術を継承し多面的な山行を展開するためにも、「数」が必要です。

3) 全会が前進に転じ、できるだけ早期に念願の300会員回復をめざします。

①300名回復めざして全会が力を合わせましょう。各会が積極的な目標を持ちましょう。中心会員が決意を固め、具体的な手立てをとりきりましょう。